

名古屋市立大学について

■アンケートの趣旨

名古屋市立大学は1950年に発足し、現在7学部7研究科を有する公立の都市型総合大学であり、平成18年4月に公立大学法人化（地方独立行政法人化）され、自主的な大学運営を行っています。

このアンケートは、名古屋市立大学に関する市民の皆さまのご意見をうかがい、令和6年度からの新たな中期目標を立てる上での参考とさせていただくものです。

■説明・前提条件

Q1：必須 ・選択数1つ	Q2：Q1の選択による ・選択制限なし	Q3：Q1の選択による ・選択制限なし	Q4：必須 ・選択制限なし
Q5：必須 ・選択制限なし	Q6：必須 ・選択制限なし	Q7：必須 ・選択制限なし	Q8：任意 ・自由記載

- ▶ 年代・居住区・性別の属性は事前に登録されたモニターの属性から取得
- ▶ 比率はすべて、各質問の回答者数に対するパーセントで表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出（このため、合計が100%にならないことがある）
- ▶ 複数回答が可能な質問については、各項目の比率の合計は通常100%を超える

■アンケート実施期間

令和4年9月16日（金） から 令和4年9月26日（月） まで

■モニター数・アンケート回答数

対象モニター数： 500人 回答数： 471人 有効回収率： 94.2%

■問い合わせ先

調査テーマに関すること
総務局 市立大学室

電話：052-972-2193 F A X：052-972-4418
E-Mail：a2193@somu.city.nagoya.lg.jp

調査概要に関すること
スポーツ市民局 広聴課

電話：052-972-3139 F A X：052-972-3164
E-Mail：net-moni01@sportsshimin.city.nagoya.lg.jp

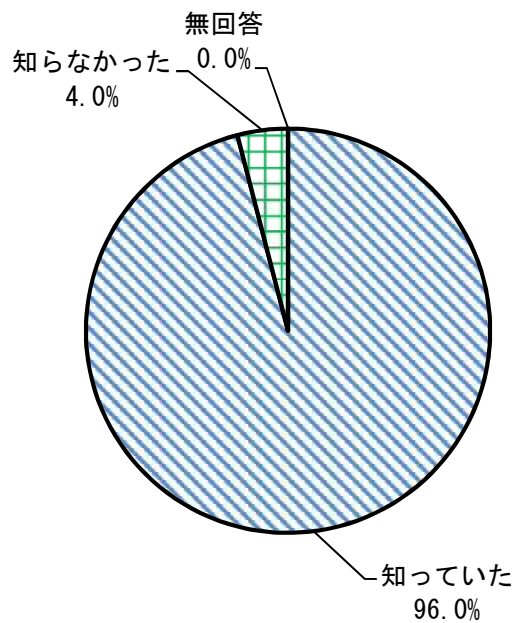
回答集計

※各図表の「N」は、回答者数を表しています。

【参考資料】添付：名古屋市立大学キャンパス・病院マップ

Q 1 【※必須】あなたは、名古屋市立大学を知っていましたか。（選択は1つ）

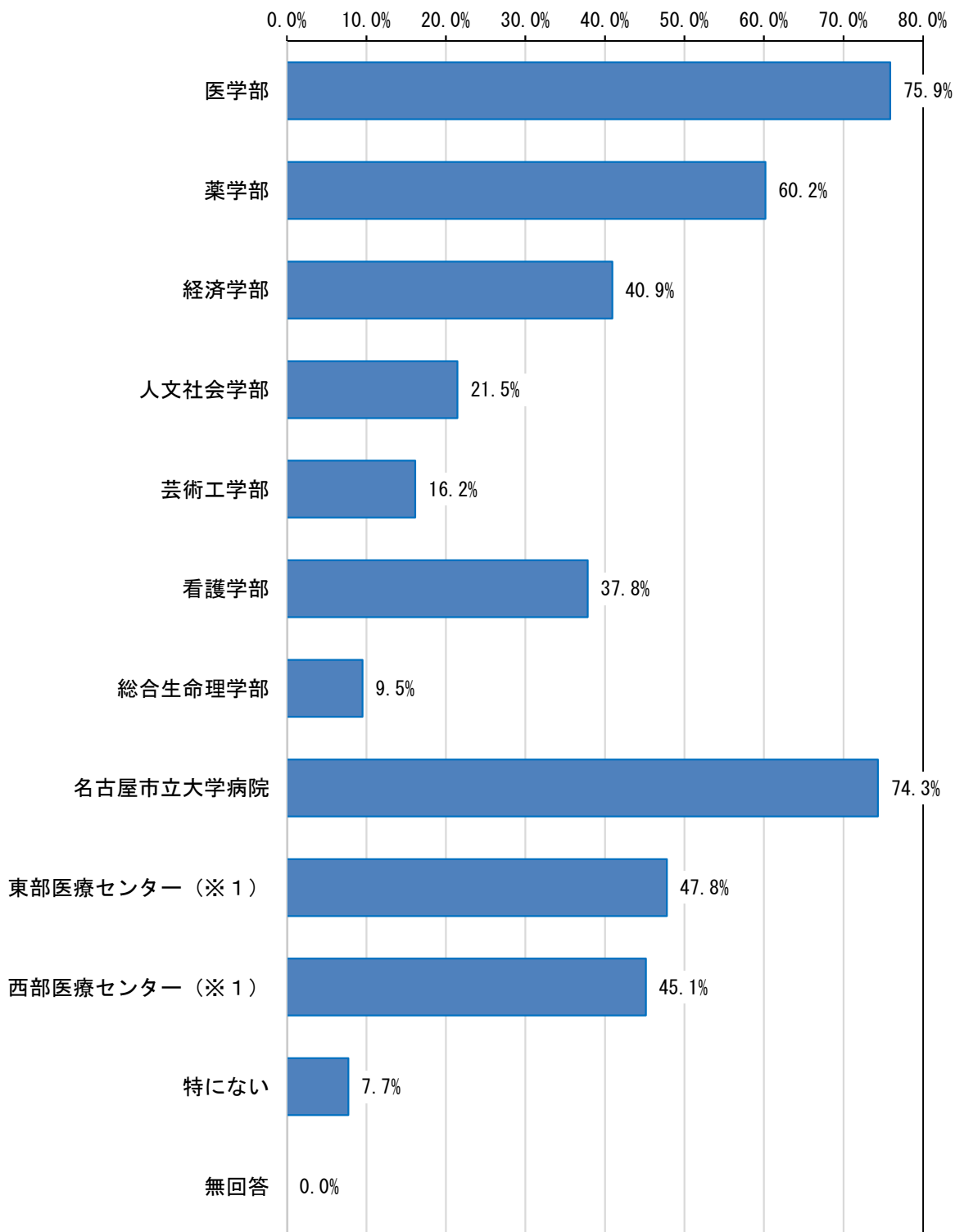
N=471



【Q2～3は、Q1で名古屋市立大学を知っていたと答えた方（「知っていた」と回答した方）におたずねします。】

Q2 あなたが知っている名古屋市立大学の学部および附属病院は何ですか。
（選択はいくつでも）

N = 452

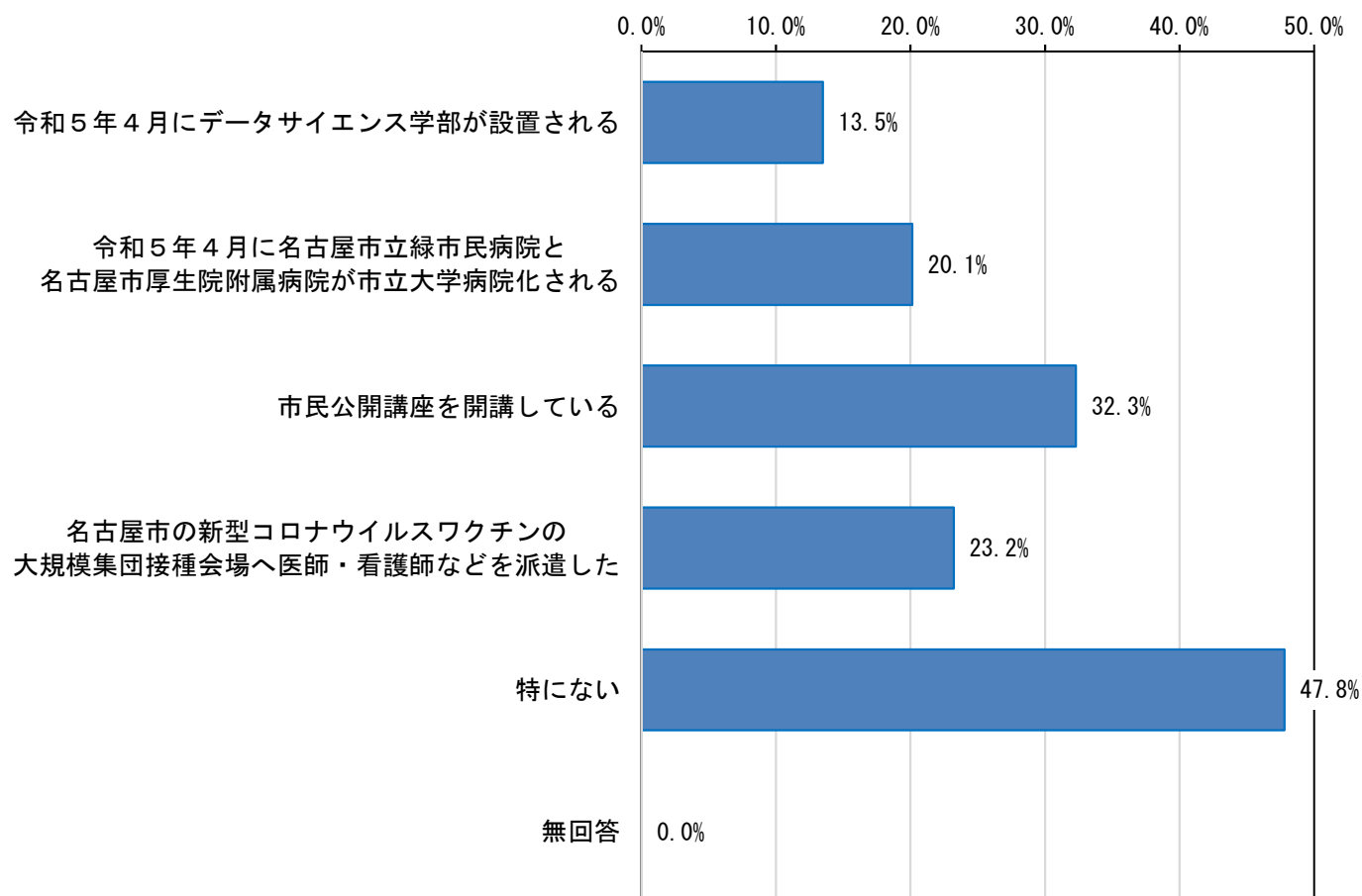


(※1) 東部医療センター、西部医療センター：令和3年4月に市立大学病院化

名古屋市立大学では現在の中期目標において、「全ての市民が誇りに思う・愛着の持てる大学」をめざし、様々なことに取り組んでおります。

Q3 あなたが知っている名古屋市立大学の取り組みは何ですか。(選択はいくつでも)

N=452

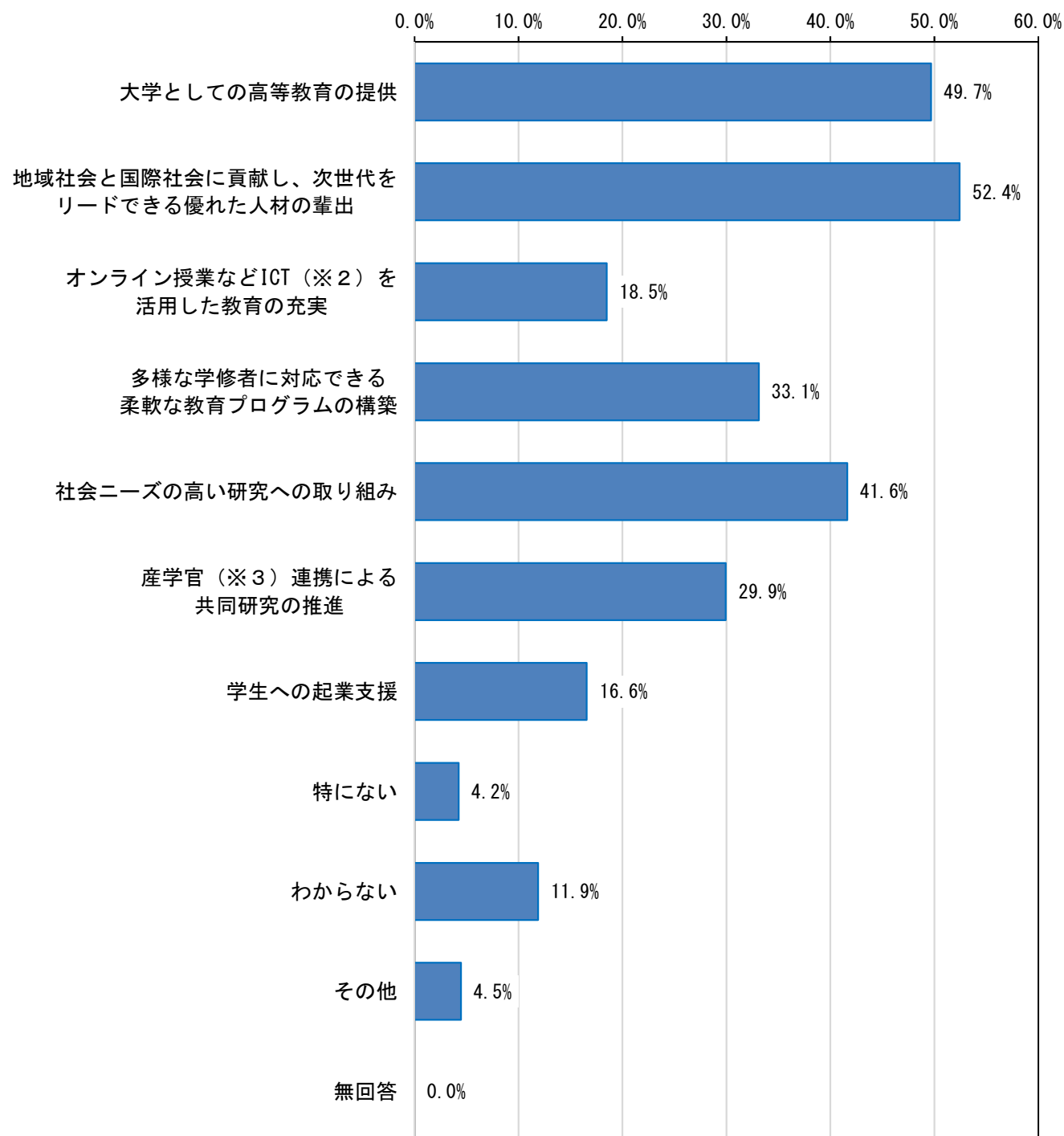


【すべての方におたずねします。】

市立大学では、時代や社会のニーズに応じた新たな学部や養成課程の設置、認知症や発達障害などの先進的な基礎医学研究の充実に向けた研究所の開設など、大学の教育・研究の質の向上に取り組んできました。

Q 4 【※必須】 名古屋市立大学が行う教育・研究に関する取り組みにおいて、あなたは何に力を入れると良いと思いますか。（選択はいくつでも）

N = 471



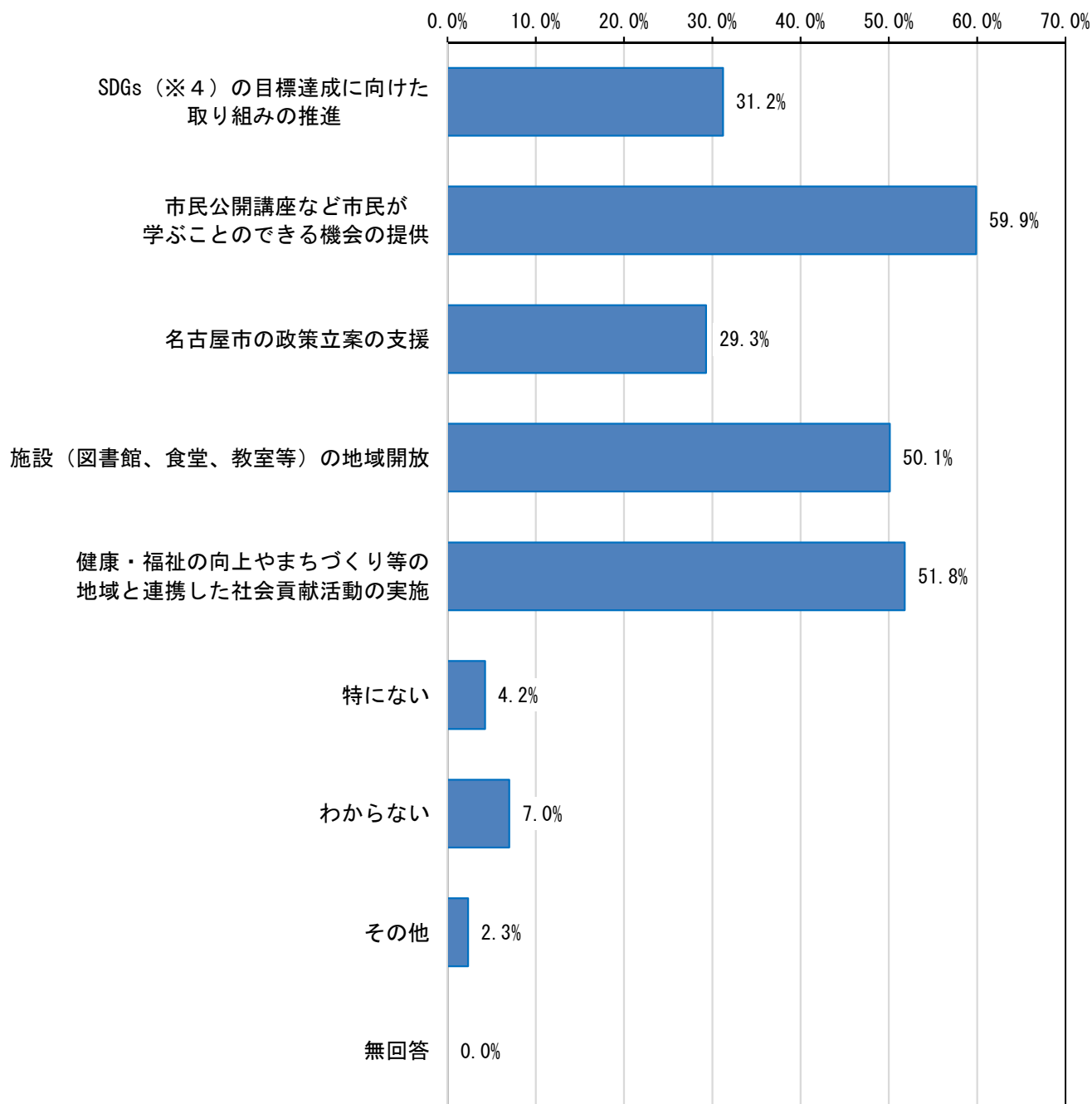
（※2） ICT：Information and Communication Technology の略。情報・通信に関する技術の総称

（※3） 産学官：産業界（民間企業）、学校（教育・研究機関）、官公庁（国・地方公共団体）の三者

市立大学では、市民が学ぶことのできる機会として、コロナ禍において手軽に知識・教養を得ることができる書籍シリーズ「名市大ブックス」の出版や、名古屋市教育委員会と連携した、高校生などが大学の教育・研究に触れることのできるイベントの実施などの取り組みを行い、魅力ある社会づくりに貢献してきました。

Q5【※必須】名古屋市立大学が行う社会貢献に関する取り組みにおいて、あなたは何に力を入れると良いと思いますか。(選択はいくつでも)

N=471

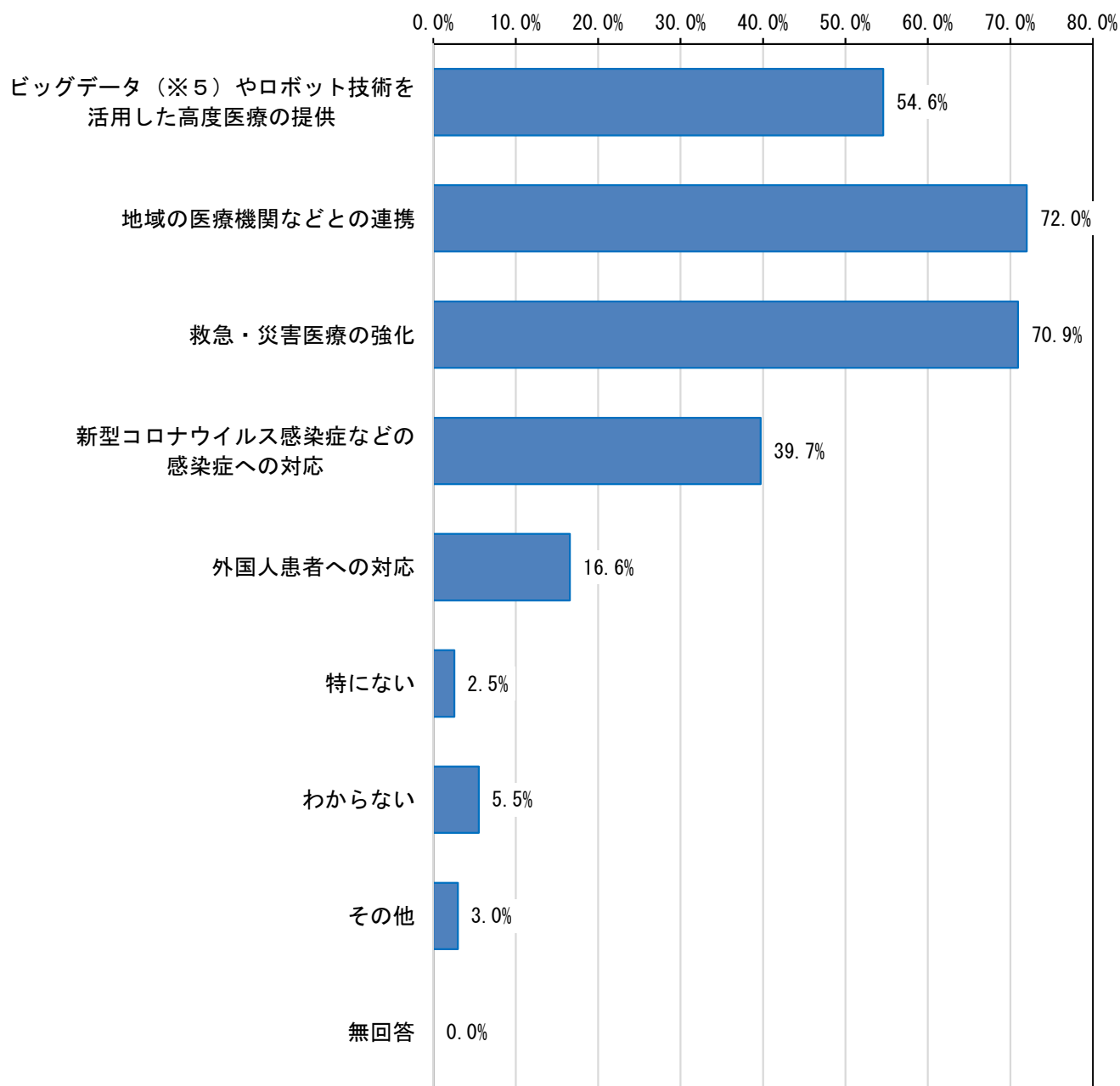


(※4) SDGs : Sustainable Development Goals の略。平成 27 (2015) 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」にて記載された令和 12 (2030) 年までの国際目標

市立大学では、市立大学病院化した東部・西部医療センターを含めた3病院で、手術支援ロボットを導入するなど高度な医療の提供や、新型コロナウイルス感染症陽性患者の受入れを行うなど、安全安心で最高水準の開かれた医療を提供するための取り組みを行ってきました。

Q6【※必須】名古屋市立大学が行う附属病院に関する取り組みにおいて、あなたは何に力を入れると良いと思いますか。（選択はいくつでも）

N=471

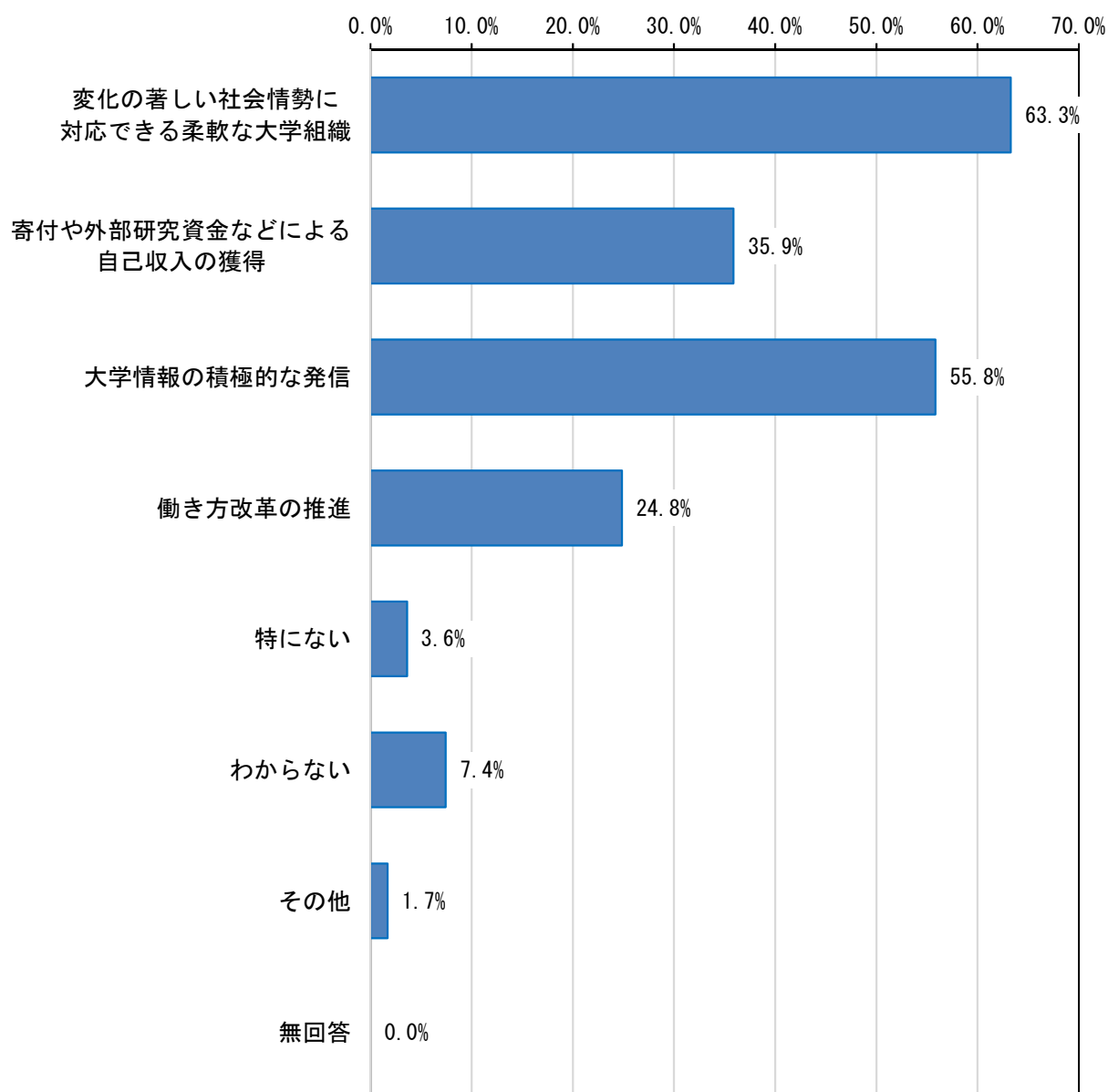


（※5）ビッグデータ：ボリュームが膨大でかつ構造が複雑であるが、そのデータ間の関係性などを分析することで新たな価値を生み出す可能性のあるデータ群のこと。

市立大学では、寄付や外部研究資金などによる自己収入の獲得、「広報なごや」や地下鉄扉ステッカーなど様々な広報媒体を利用した積極的な広報など、大学運営の改善のための取り組みを行ってきました。

Q7【※必須】名古屋市立大学が行う大学運営の改善のための取り組みにおいて、あなたは
何に力を入れると良いと思いますか。(選択はいくつでも)

N=471



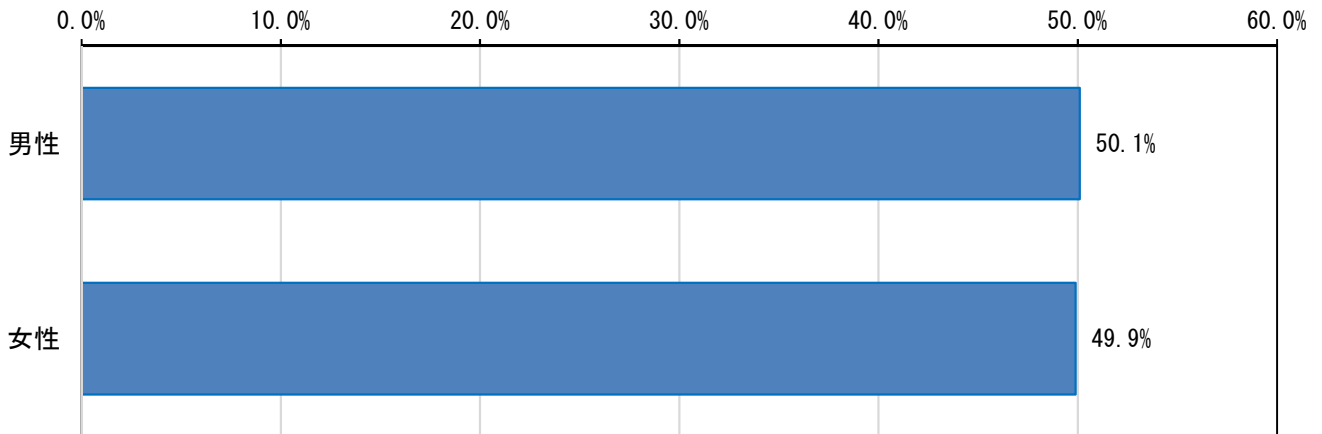
- ・ 今まで名大病院に通う事が多く、今年初めて患者として名市大の病院を受診しました。名市大は地域医との連携が良く、スムーズに受診出来、速やかに入院手術することが出来ました。改めて地域の医療を担う大学病院の必要性を感じたところです。これからも地域医から大学病院へ、大学病院から地域医へと連携がスムーズに必要な時に必要な場所で医療を受けられることを患者として望みます。
- ・ 市税が投入されている以上、名古屋市に貢献できるよう、優秀な人材の育成や研究を行ってほしいです。
- ・ 社会人の大学院受入れや授業公開などリカレント教育への貢献が大きいと思います。今後も継続・充実を願います。
名古屋市の政策立案や行政施策に対する有識者としての意見を積極的に提供していただきたい。
- ・ 子供も小さくなかなか接する機会がありませんので、幼児も参加できるような機会があると嬉しいです。
- ・ 学食や図書館を市民が利用できるようにやるとうれしい。
- ・ 国立大学や私立大学ではなく、市立なので、自ずとその独自性を発揮していくのがよいと思う。大学として、少子化の向かって生き残っていくには、独自性、特徴等をいかに発揮する必要がある。基本的方針などは、積極的に発信していくべきだと思います。
- ・ 将来を見据えた改革、時代やニーズに合うよう、常に見直し、必要としている人へ届くよう発信して行ってほしいと願っています。

ほか

■属性集計

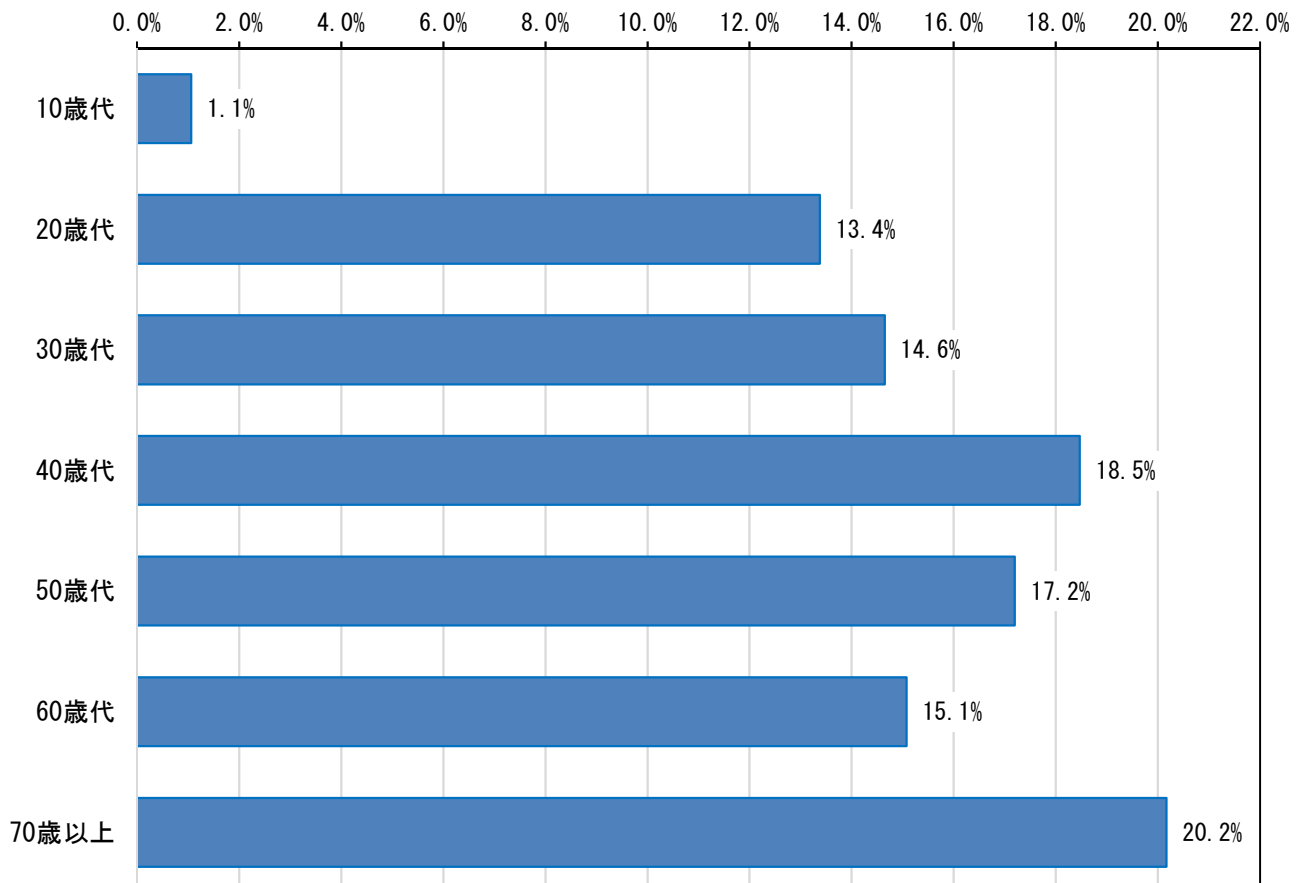
性別

	全体	男性	女性
%	100.0%	50.1%	49.9%
回答者数	471	236	235



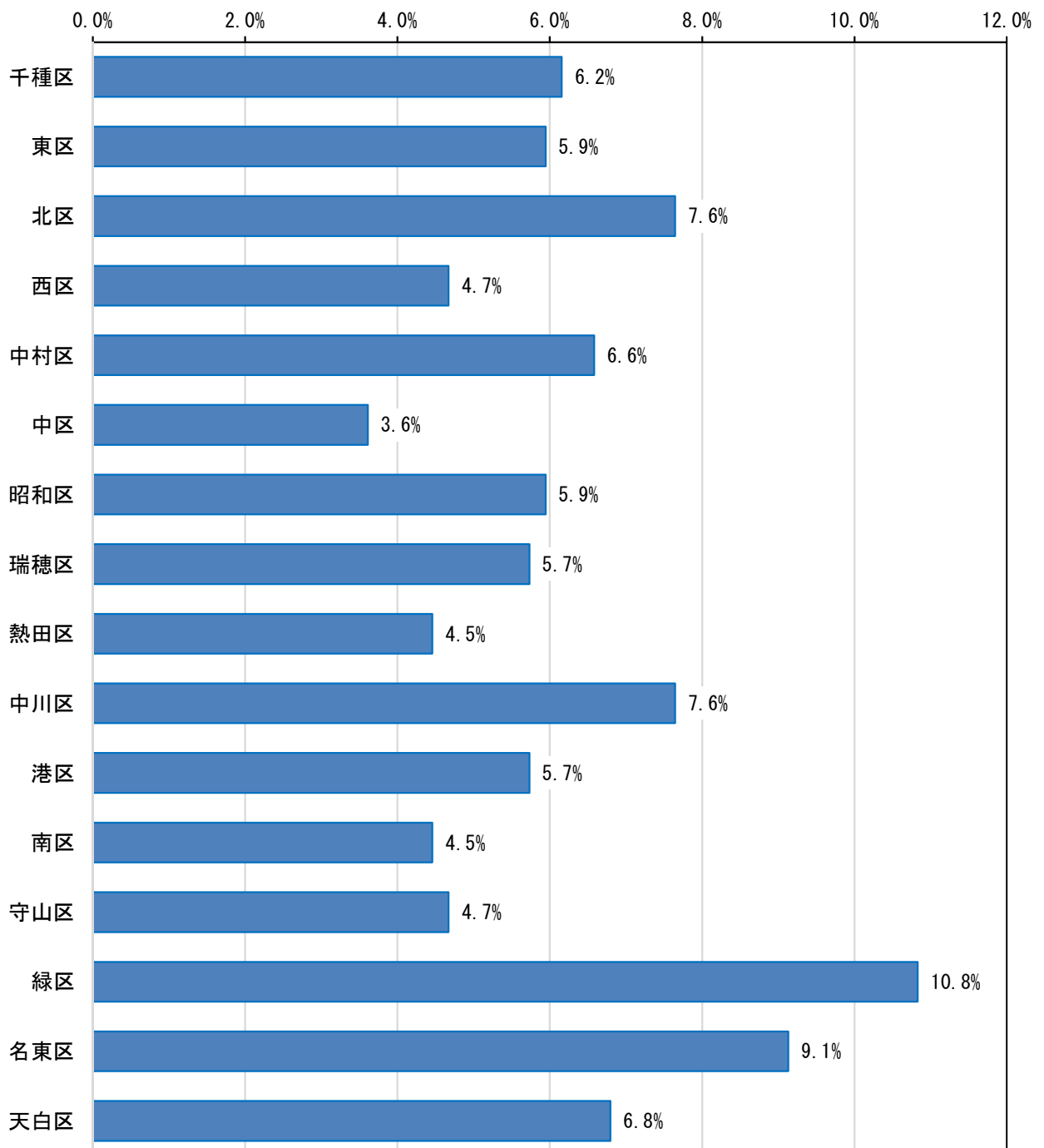
年代

	全体	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
%	100.0%	1.1%	13.4%	14.6%	18.5%	17.2%	15.1%	20.2%
回答者数	471	5	63	69	87	81	71	95



居住区

	全体	千種区	東区	北区	西区	中村区	中区
%	100.0%	6.2%	5.9%	7.6%	4.7%	6.6%	3.6%
回答者数	471	29	28	36	22	31	17
		昭和区	瑞穂区	熱田区	中川区	港区	南区
		5.9%	5.7%	4.5%	7.6%	5.7%	4.5%
		28	27	21	36	27	21
		守山区	緑区	名東区	天白区		
		4.7%	10.8%	9.1%	6.8%		
		22	51	43	32		



【参考資料】

添付：市立大学キャンパス・病院マップ

市立大学キャンパス・病院マップ

